





「FHC2020(Food and Hospitality China 2020) 岐阜県ブース リモート出品」を開催しました

当行は、公益財団法人岐阜県産業経済振興センターとの共催により、中国・上海にて「FHC2020 (Food and Hospitality China 2020) 岐阜県ブース リモート出品」を開催しました。

本事業は、中国最大の総合食品見本市「FHC2020(Food and Hospitality China 2020)」にオンライン商談が可能な岐阜県ブースを設置し、主催者・共催者が出展者に代わり県産品の出展代行(=リモート出品)を行うものです。

会場では、日本から渡航できない出展者に代わって十六銀行上海駐在員事務所、岐阜県上海事務所、 大垣共立銀行上海駐在員事務所の職員がバイヤーさまに試食品を提供しながら県産品の PR を行い、商談 を希望するバイヤーさまには日本にいる出展者さまとのオンライン商談につなぎ、成約に向けた取組み を行いました。

記

開催概要

名称	「FHC2020(Food and Hospitality China 2020) 岐阜県ブース リモート出品」
日時	2020年11月10日(火)~12日(木)
場所	Shanghai New International Expo Centre 中国・上海
	・産経センターが設置する岐阜県ブース (3m×9m:27 ㎡)
岐阜県ブースに	・岐阜県ブースには、岐阜県内企業 19 社から出展された 90 商品を展示
ついて	・オンライン商談環境も設置(3組同時商談が可能)
	オンライン商談を補助する日中の通訳 3 名も配置
FHC2019 の実績	・展示規模 180,000 m (計 15 ホールでの開催)
	・来場者数 133,751 人(110 か国)
	・出展者数 3,500 社・ブランド以上(49カ国・地域、43%が海外からの出展)
	※公式サイト https://www.fhcchina.com/en/
主催	公益財団法人岐阜県産業経済振興センター
共催	十六銀行、大垣共立銀行



【岐阜県ブースでは試食品を提供】



【現地メディアの取材を受ける岐阜県上海事務所長】



【日本の出展者とオンラインで商談するバイヤー(右)と通訳(左)】

以 上